

Case study



vRxはパッチチューズデー (Patch Tuesday) からストレスを取り除きます！  
Vicarius社のvRxは、当社が特に火曜日にCVE及びパッチベースの脅威を追跡・軽減する方法を完全に変えました。

更に、以前はパッチ展開用の幾つかのサービスを利用していましたが、今では全てを一箇所でまとめて行っています。  
ITマネージャ Shai Shapira氏

● 課題

当社のセキュリティチームにとってパッチチューズデーは、常に悩みの種で、その日を素晴らしい日してくれるツールを見つけることができませんでした。

当社は、不要なパッチ適用を回避するために最善を尽くしており、今日の急速に増大する既知の脅威及び未知の脅威を迅速且つプロアクティブに軽減することができるツールを探していました。

● ソリューション

今では、更新を実施することができない場合や利用可能なパッチがない時でさえ、vRxの Patchless Protection™ 機能 (業界初！) を使用して、ソフトウェアの保護を維持しています。

vRxのリアルタイム解析にかかる時間は最大でも2分であり、当社が想像もできなかった方法で修復タイムフレームを短縮しました。

vRxのおかげで、今ではパッチ適用プロセスを12時間以内に完了していますが、以前はもっと長い時間がかかっていました。  
今では、パッチが利用可能ではない場合でも、当社のデータは安全です。

vRxを使用していれば、どのパッチを優先すべきか、どのパッチの展開を待ってもよいかをもっと早くに理解できていたでしょう。



※効果的なリスクベースの脆弱性管理ソリューションは、オンプレミス、クラウド、自宅を問わず、何処にいても重大な脆弱性を修正できるようにしながら、より多くの脆弱性を見つけ、重大な脆弱性の数をできるだけ少なく保つためのツールを提供する必要があります。  
vRxの Patchless Protection™ 機能 (業界初) は従来のCVEやパッチベースの脅威を追跡、軽減する方法を完全に変更し、火曜日のパッチ (Patch Tuesday) からストレスを取り除きます。

# 業界初の“Patchless Protection™”機能

- ・パッチができない又は不可能
- ・アップグレードを望まない
- ・教えてパッチをしない

上記の場合、vRxのPatchless Protection™が一切のダウンタイム又はレポートなしでアプリケーションを保護します！

### Analyze (解析)

vRxは、公式のCVEなしで、独自アプリケーションの脆弱性をも分析する機能を備えた世界初のオールインワンの脆弱性管理ソリューションです。

- ◆ App Auto Recognition
- ◆ App Threat Analysis
- ◆ Asset Threat Analysis

### Prioritize (優先順位付け)

革新的な優先順位付けエンジンは、組織のインフラ・コンテキストランドスケープを数千のデータポイントとゼロデイ攻撃と組み合わせ、未解決のリスクを正確に特定します。

- ◆ xTags - Contextual Prioritization
- ◆ App & Asset Risk Scoring
- ◆ Prioritization Mapping

### Act (アクション)

vRxは、分析するリスク毎に、それを排除するための推奨アクションのリストを提供し、直面しているリスクに関係なく、安全性と回復力を維持できるようにします。

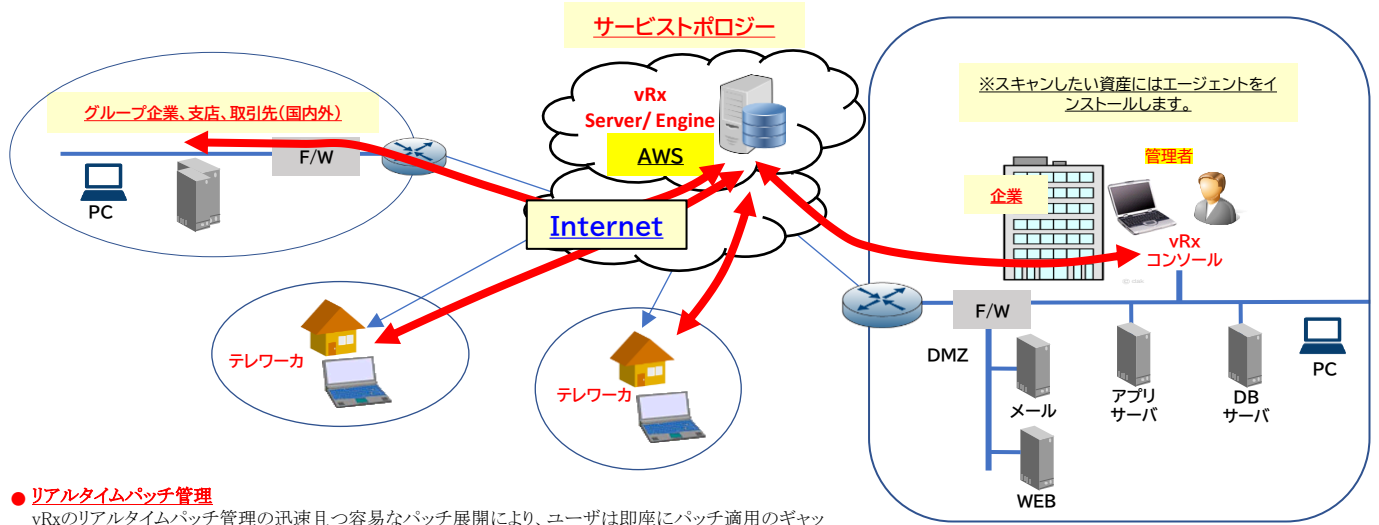
- ◆ Recommended Actions Engine
- ◆ Real-Time Patch Management
- ◆ Patchless Protection

## テレワークやリモートワークをサイバー脅威から守ります！

テレワークやリモートワーク、支店、グループ企業を守る最新のサイバーセキュリティソリューション！

管理者から全てのテレワークやリモートワーク及び支店等の資産に対するリモートセキュリティ管理(下記)が可能になります！

- ・脆弱性の検知
- ・パッチ作業+脅威に対する緩和策
- ・パッチレスプロテクション(ゼロデイを含む不明な脅威のブロック)
- ・サードパーティアプリを解析し、優先順位付けし、脅威や攻撃から保護



- **リアルタイムパッチ管理**  
vRxのリアルタイムパッチ管理の迅速且つ容易なパッチ展開により、ユーザは即座にパッチ適用のギャップを埋めることができます。
- **優先順位付けマッピング**  
vRxは、解析中に見つかった全ての脆弱性の優先順位をマッピングし、組織のセキュリティに直面している最大のリスクを特定します。
- **アプリ&資産リスクスコアリング**  
vRxは、組織内の各アプリ及び資産のリスク及び深刻度を、脅威及びエクスプロイトのレベルに基づいてランク付けします。

Organization Top xTags

レポート例	xTags Name	Affected Apps	Affected Assets
	#attack_surface	58	14
	#known_vulnerability	31	11
	#has_patch	32	9

Top 10 Risky Apps

ID	Versions	Assets	0-Day	CVE	Risk Level
Sudo	2	4	0	6	High
Anydesk	1	1	19	1	High
Tcpdump	2	5	0	28	High

### ● Vicarius (イスラエル、設立:2016)

Vicarius社は、CISO、MSSP及びIT管理者向けに設計された世界初のオールインワン脆弱性管理プラットフォームにより、重要なアプリ及び資産を保護するのを支援します。パワフルなソリューションは、規制コンプライアンス及びトップレベルのミタリグレードのサイバーセキュリティ保護を確実なものにします。